

「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり」取り組み（なう）

本校では、教育目標「自ら学び、精一杯活動する児童の育成」のもと、研究テーマを「生き生きと学び合う子どもを育てる……生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくりと、学び合う授業、豊かな体験を通して…」とし、保護者・地域・関係機関の協力のもと、取り組みをすすめています。

【授業風景】

歯科衛生士による低・中・高学年ごとの指導。また、授業研究や学級活動等での指導の実施により、基本的な歯科保健についての知識を深めています。



【授業参観・学校開放】

保護者には、授業の様子や指導内容等を学級だよりやほげんだより、また『歯・口の健康だより』でお知らせしています。研究授業については、近隣の学校や保育所にもお知らせし、参観してもらうことにより情報を伝えています。学校開放時の授業では、なるべく歯・口の学習を取り入れ、保護者だけでなく地域の方々にも見てもらい、健康づくりの意識づけを図っています。生活習慣病予防の啓発として、野菜についてのポスターと野菜を使ったお菓子のレシピも掲示しています。

【歯みがき週間】

11月8日～11日を『OTA43 はみがき週間』とし、歯ブラシチェックと歯みがきの後のカラーテスターによるチェック。個人カードに記録し感想を書く。



【カミカミ週間】（OTA42カミカミチャレンジ！——ひと口30回かんで健康づくり）

11月14日～18日を『OTA42 カミカミ週間』とし、昼食時のお米をひと口かんだ回数を数え、がんばってかんだことについて個人カードに記録し感想を書きました。昼休みには、ビデオ『歯・口の健康づくり』の視聴を行いました。出入り自由。何回見てもOK。でも、1回ぶん見たら感想文を書きます。

【なかよしタイム】

楽しんで体を動かそう!を目的に、全員または、縦割り班でゲームや遊びを実施しています。



【食育】

全校児童で、さつまいもや野菜などを栽培しています。地産地消の推進（昨年度はJAとともにとうもろこし 900本を栽培しスーパーで販売。非常に好評であった）をしています。給食時の献立を紹介したり、委員会やクラブでのカミカミおやつ作りと発表などをおこなっています。

